

重点目標

遊びきる子ども

「地域に開かれた園づくり」

「またやりたい！」明日につながる遊びの実践

【健康なからだづくり】

自分から進んでチャレンジし意欲をもって取り組む子ども

基本的な生活習慣の定着

＊生活リズムを整え生活に必要な習慣や態度(挨拶や返事)を身につける

進んで体を動かす活動

＊体を動かす楽しさを知り意欲的に運動遊びに取り組み、諦めず挑戦する

食に関心をもち楽しむ活動

＊食に関する興味や関心を深め食べる意欲や楽しさを味わう

【豊かな人間性づくり】

さまざまな人と係る喜びを知り楽しく遊ぶ子ども

愛情や信頼関係を育む体験

＊保育者や友だちへの信頼感を持ち、人とつながる楽しさを味わう

言葉による伝え合い、言葉に対する感覚を豊かにする活動

＊自分の思いを言葉で伝えたり、友だちの思いを聞いたりして伝え合う喜びを味わう

様々な人との関りを深める活動

＊友だちと活動を展開する楽しさや共通の目的が実現する喜びを味わう

【学びの基礎づくり】

さまざまな発見と感触を味わい自分らしさを表現する子ども

心が揺さぶられる体験

＊若葉台地域の豊かな自然と触れ合う中で様々な事象に興味や関心を持つ

表現する過程を楽しむ活動

＊自ら興味関心を持って環境に関わり遊びや生活に取り入れる  
＊いろいろな素材に親しみ、工夫して遊ぶ中で自分なりに表現することを楽しむ

地域を理解し愛着を持つ活動

＊地域とのつながりを深め、身近な環境や地域の文化伝統に触れる

- ・食事、排泄、着脱、睡眠など家庭と連携を取りながら生活リズムを整え、身辺自立を促します
- ・のびのび・にこにこキッズの運動指導員と連携を取り、年齢発達に応じた運動遊びを取り入れます
- ・菜園活動を通じて、労働や調理などを体験し食に対する意欲関心を高め、食べる楽しさを伝えます
- ・生活安全、交通安全、災害安全等の指導機会を設け、安全に対する理解を深めると共に、必要な行動や習慣を身につけます

- ・未満児クラスの少人数担当制、以上児クラスのグループ活動など、受容的、共感的、応答的なやりとりを大切に、人とつながる楽しさを伝えます
- ・ごっこ遊びを通じて一緒にする楽しさや目的が実現する喜びを味わうと共に言葉のやりとりを促し言葉で伝え合う経験を広げます
- ・お話会や一日一話の読み聞かせなど絵本や物語などに親しむことで豊かな言葉や表現に出会う機会をつくります
- ・葛藤やつまずきを乗り越える経験もしながら、人との関りを通じて信頼感や思いやりを育み、道徳性の芽生えを促します

- ・四季折々の自然の中で心を動かす出来事に触れ、5感を働かせながら、様々な事象への興味関心を育みます
- ・探求あそびを通じて様々な素材に触れ、色、形、大きさなど物の性質や数量に関する感覚を豊かにします
- ・友だちと一緒に活動する楽しさを味わい、考えたり予想したり工夫したり試したりするなど、多様な関わりを楽しみ思考力の芽生えを促します。
- ・地域とのつながりを深め、地域環境や文化、伝統に親しむことで、社会とのつながりの意識や地域への愛着を育みます

【基本的な生活習慣の定着】



【進んで体を動かす活動】



【食に関心をもち楽しむ活動】



【愛情や信頼関係を育む体験】



【言葉による伝え合いやごっこあそび 言葉に対する感覚を豊かにする活動】



【様々な人との関りを深める活動】



【心が揺さぶられる体験】



【表現する過程を楽しむ活動】



【地域を理解し愛着を持つ活動】



- 生活安全指導、手洗い指導、あいさつ当番を通し、基本的な生活習慣が身に付き、やってみようとする意欲的な姿がある。
- 運動遊びに親しむ中で、のびのびと身体を動かして遊び、身体を動かす楽しさや様々な身体の動きを身に付けて、苦手なことにも挑戦している。運動遊具を使った遊びを楽しむ中で、初めての遊びでもチャレンジする姿にもつながっている。
- 菜園活動やクッキング、日々の食事を通して、普段食べている食材がどのように出来ているか関心を持っている。また、収穫体験を通して自分たちが育てた野菜に愛着を持ち、苦手な物も少しずつ食べることが出来るようになってきている。

- 少人数担当制を通し、保育教諭との信頼関係を気づいていく中で、安心して自分の思いや欲求を表現する姿に繋がっている。
- 実体験や絵本を通してイメージを広げたり、友だちとのやりとりを楽しんだりしている。ごっこ遊びを通して、友だちと共通の目標に向かい遊びや活動を展開する楽しさを味わうことができた。コロナ禍が明け異年齢で触れ合ったり同じ遊びをしたりする中で、年上の友だちへの憧れや年下の友だちへの親しみをも信頼感や思いやりを育てている。
- 絵本の特設コーナーを工夫することで、子どもが好きな絵本を取り出してじっくりと見たり絵本貸し出しを楽しんだりする。また、ボランティアによるお話会を通し、様々な絵本に触れる中で、イメージを広げながら遊びに繋がっている。

- 若葉台の豊かな自然に触れる活動や、心を動かす様々な実体験を通して五感をフルに使い、自然事象への興味関心を深め自ら関わろうとするようになった。
- 探求遊びなどを継続して楽しむ中で、様々な素材に触れることを喜び、必要な用具を自ら選んだり、試したり工夫したりしながら友だちと一緒に遊びを進めていく姿が見られるようになった。
- 次の日も継続して遊びを楽しめるよう環境を工夫したり、活動の振り返りを行ったりしていくことで、明日の活動を楽しみにして登園する姿が見られ、主体的に取り組もうとするようになってきている。
- 里山をはじめとする若葉台地域にたくさん出かける中で、自然に触れることを楽しみ、その遊びの様子や地域の方との触れ合いの様子を取り入れた「わかばだいマップ」をリニューアルしたことで、より地域への愛着が深まった。